

平成24年度 決算状況		人口	22年国調 17年国調 増減率	65,258人 65,547人 -0.4%	人口	区分	住民基本台帳人口	うち日本人	産業構造			都道府県名	団体名	市町村類型	II-1	
		面積	積	25.08 km ² 2,602人	人口密度	25.3.31 24.3.31 増減率	65,469人 65,118人 0.5%	64,517人 65,118人 -0.9%	産	業	構	造	23	2084	地方交付税種地	2-6
		歳入の状況 (単位千円・%)									22年国調	17年国調	愛知県		津島市	
区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比	市町村税の状況 (単位千円・%)			指定団体等 の指定状況			区 分		平成24年度(千円)	平成23年度(千円)		
地方譲与税	8,483,256	40.8	8,037,439	67.9	普通税	8,037,439	94.7	17,665	旧新産	×	×	歳入総額	20,794,175	19,802,788		
地方譲与税	176,432	0.8	176,432	1.5	法定普通税	8,037,439	94.7	17,665	旧工特	×	×	歳入歳出差引	19,858,854	19,020,194		
利子割交付金	24,809	0.1	24,809	0.2	市町村民税	3,912,027	46.1	17,665	低開発	×	×	翌年度に繰越すべき財源	935,321	782,594		
配当割交付金	22,875	0.1	22,875	0.2	個人均等割	93,324	1.1	-	旧産炭	×	×	実質収支	879,899	696,510		
株式等譲渡所得割交付金	5,360	0.0	5,360	0.0	所得割	3,140,299	37.0	-	旧産炭	×	×	単年度収支	183,389	-341,739		
地方消費税交付金	621,532	3.0	621,532	5.2	法人均等割	167,418	2.0	-	山振	×	×	積立金	1,869	131,754		
ゴルフ場利用税交付金	-	-	-	-	法人税割	510,986	6.0	17,665	過疎	×	×	繰上償還金	-	23,974		
特別地方消費税交付金	-	-	-	-	固定資産税	3,600,535	42.4	-	首都	×	×	積立金取崩し額	159,666	3,777		
自動車取得税交付金	103,100	0.5	103,100	0.9	うち純固定資産税	3,584,637	42.3	-	近畿	×	×	実質単年度収支	25,592	-189,788		
軽油引取税交付金	-	-	-	-	軽自動車税	104,468	1.2	-	中	○	○	区 分	職員数(人)	給料月額(百円)	一人当たり平均給料月額(百円)	
地方特例交付金	46,721	0.2	46,721	0.4	市町村たばこ税	420,409	5.0	-	財政健全化等	×	×	一 一般職員	376	1,229,520	3,270	
地方交付税	3,134,286	15.1	2,758,751	23.3	鉱産税	-	-	-	指数量選定	○	○	うち消防職員	70	214,550	3,065	
普通交付税	2,758,751	13.3	2,758,751	23.3	特別土地保有税	-	-	-	財源超過	×	×	うち技能労務員	1	3,451	3,451	
特別交付税	375,511	1.8	-	-	法定外普通税	-	-	-	一部事務組合加入の状況	特 別 職 等	定 数	適用開始年月日	一人当たり平均給料月額(百円)			
震災復興特別交付税	24	0.0	-	-	目的税	445,817	5.3	-	議員公務災害	×	×	市区町村長	1	24.04.01	8,320	
(一般財源計)	12,618,371	60.7	11,797,019	99.6	法定目的税	445,817	5.3	-	非常勤公務災害	×	×	副市区町村長	2	24.04.01	6,990	
交通安全対策特別交付金	11,432	0.1	11,432	0.1	入湯税	-	-	-	退職手当	×	×	教育長	1	24.04.01	6,680	
分担金・負担金	226,447	1.1	-	-	事業所税	-	-	-	事務機共同	×	×	議会議長	1	25.04.01	4,810	
使 用 料	229,395	1.1	31,064	0.3	都市計画税	445,817	5.3	-	税務事務	×	×	議会副議長	1	25.04.01	4,410	
手数料	40,859	0.2	1,830	0.0	水利地益税等	-	-	-	老人福祉	×	×	議会議員	18	25.04.01	4,170	
国庫支出金	2,476,252	11.9	-	-	法定外目的税	-	-	-	伝染病	×	×	その他				
国 有 提 供 交 付 金	-	-	-	-	旧法による税	-	-	-				区 分	平成24年度(千円)	平成23年度(千円)		
(特別区財交付金)	-	-	-	-	合 計	8,483,256	100.0	17,665	議員公務災害	×	×	市区町村長	1	24.04.01	8,320	
都道府県支出金	1,487,604	7.2	-	-	目的別歳出の状況 (単位千円・%)				非常勤公務災害	×	×	副市区町村長	2	24.04.01	6,990	
財 産 収 入	9,366	0.0	-	-	人件費	4,043,900	20.4	3,658,880	3,487,936	26.6	-	270,755	-	270,755	7,127,352	
寄附金	6,962	0.0	-	-	うち職員給料	2,427,112	12.2	2,074,321	-	-	-	74,382	2,214,709	9,668,302		
繰入金	184,681	0.9	-	-	扶助費	4,185,481	21.1	1,341,443	1,338,161	10.2	6,847,046	34.5	1,575	3,535,905	9,704,484	
繰越金	782,594	3.8	-	-	公債	2,058,809	10.4	1,981,153	1,981,153	15.1	7,818,997	15.7	12,318	2,975,720	8,919,360	
諸収入	757,612	3.6	304	0.0	元金	1,866,641	9.4	1,788,985	1,788,985	13.6	237,154	1.2	-	2,314	12,954,463	
うち減収補填債(特例分)	1,962,600	9.4	-	-	元金利息	192,168	1.0	192,168	192,168	1.5	182,809	0.9	64,968	139,387	2,954,463	
うち臨時財政対策債	1,276,300	6.1	-	-	一時借入金	-	-	-	-	1.5	209,687	1.1	103,380	-	12,913,848	
歳入合計	20,794,175	100.0	11,841,649	100.0	(義務的経費計)	10,288,190	51.8	6,981,476	6,807,250	51.9	1,451,016	7.3	816,974	908,936	9,162,831	
		性質別歳出の状況 (単位千円・%)														
区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率	区分	決算額(A)	構成比	(A)のうち 普通建設事業費	(A)の 充当一般財源等	基準財政収入額		6,909,551	7,127,352		
人件費	4,043,900	20.4	3,658,880	3,487,936	26.6	議会費	270,755	1.4	-	-	基準財政需要額	9,668,302	9,704,484			
うち職員給料	2,427,112	12.2	2,074,321	-	-	総務費	2,434,571	12.3	74,382	2,214,709	標準税収収入額等	8,919,360	9,162,831			
扶助費	4,185,481	21.1	1,341,443	1,338,161	10.2	民生費	6,847,046	34.5	1,575	3,535,905	標準財政規模	12,954,463	12,913,848			
公債	2,058,809	10.4	1,981,153	1,981,153	15.1	衛生費	7,818,997	15.7	12,318	2,975,720	財政力指数	0.72	0.75			
元金	1,866,641	9.4	1,788,985	1,788,985	13.6	労働費	3,116,997	15.7	12,318	2,975,720	実質収支比率(%)	6.8	5.4			
元金利息	192,168	1.0	192,168	192,168	1.5	農林水産業費	237,154	1.2	-	-	公債費負担比率(%)	13.2	14.0			
一時借入金	-	-	-	-	-	農林水産業費	182,809	0.9	64,968	139,387	健全化判断比率	-	-			
(義務的経費計)	10,288,190	51.8	6,981,476	6,807,250	51.9	農林水産業費	209,687	1.1	103,380	103,380	実質赤字比率(%)	-	-			
物件費	2,673,049	13.5	2,031,328	1,509,601	11.5	土木費	1,451,016	7.3	816,974	908,936	連結実質赤字比率(%)	-	-			
維持補修費	120,206	0.6	100,006	100,006	0.8	消防費	769,980	3.9	166,466	621,391	実質公債費比率(%)	10.0	10.7			
補助費等	2,703,262	13.6	2,597,900	1,740,718	13.3	教育費	2,280,030	11.5	743,174	1,304,085	将来負担比率(%)	53.8	56.3			
うち一部事務組合負担金	720,998	3.6	720,998	708,294	5.4	災害復旧費	-	-	-	-	積立金	1,547,407	1,705,204			
繰出金	1,916,182	9.6	1,683,503	813,522	6.2	公債費	2,058,809	10.4	-	1,981,153	減債債	11,056	11,031			
積立金	8,108	0.0	5,394	-	-	諸支出費	-	-	-	-	現在高	219,728	238,529			
投資・出資金・貸付金	270,000	1.4	108,000	-	-	前年度繰上充用金	-	-	-	-	地方債現在高	15,490,529	15,394,570			
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-	歳出合計	19,858,854	100.0	1,879,857	14,057,735	地方債現在高	-	-			
投資的経費	1,879,857	9.5	550,128	10,971,097千円	経常経費充当一般財源等計	3,341,517	国民健康保険の状況	国民健康保険	1,253,943	国民健康保険	157,578	1,260,413	1,245,675			
うち人件費	104,378	0.5	104,378	10,971,097千円	10,971,097千円	3,341,517	国民健康保険	国民健康保険	1,253,943	国民健康保険	-231,006	-	-			
普通建設事業費	1,879,857	9.5	550,128	10,971,097千円	10,971,097千円	3,341,517	国民健康保険	国民健康保険	1,253,943	国民健康保険	10,029	-	-			
うち補助	974,679	4.9	130,739	10,971,097千円	83.6%	83.6%	国民健康保険	国民健康保険	1,253,943	国民健康保険	18,175	-	-			
うち単独	820,419	4.1	403,609	10,971,097千円	92.6%	92.6%	国民健康保険	国民健康保険	1,253,943	国民健康保険	95	-	-			
災害復旧事業費	-	-	-	10,971,097千円	-	-	国民健康保険	国民健康保険	1,253,943	国民健康保険	72	-	-			
失業対策事業費	-	-	-	10,971,097千円	-	-	国民健康保険	国民健康保険	1,253,943	国民健康保険	235	-	-			
歳出合計	19,858,854	100.0	14,057,735	14,993,056千円	73.3%	73.3%	国民健康保険	国民健康保険	1,253,943	国民健康保険	97.9	91.4	97.7	91.0		
		歳入一般財源等									実質収支		157,578	1,260,413	1,245,675	
		経常収支比率									再差引収支		-231,006	-	-	
		減収補填債(特例分)及び臨時財政対策債(除く)									加入世帯数(世帯)		10,029	-	-	
		歳入一般財源等									被保険者数(人)		18,175	-	-	
		歳入一般財源等									被保険者一人当たり		95	-	-	
		歳入一般財源等									微取等		72	-	-	
		歳入一般財源等									国民健康保険		97.9	91.4	97.7	91.0
		歳入一般財源等									市町村民税		97.7	90.7	97.5	90.0
		歳入一般財源等									純固定資産税		97.9	91.3	97.6	91.0

(注) 1. 普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうち補助事業費を含む。単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうち単独事業費を含む。
2. 東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額は、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出した。
3. 産業構造の比率は、分母を就業人口総数とし、平成22年国調は分類不能の産業を除き、平成17年国調は分類不能の産業を含んでいる。
4. 住民基本台帳法の改訂により、平成25年3月31日現在の住民基本台帳登録人口については、外国人住民を含む。